

株式会社 ZE エナジー

ヨンミン社製ペレタイザーシステム 総代理店契約に関する 基本合意書締結のお知らせ

2000kW 以下の「コンパクトバイオマス発電装置」を手掛ける株式会社 ZE エナジー（東京都港区浜松町、代表取締役社長：松下康平、以下 ZE エナジー）は、以前より一部商取引を行っていた、台湾のペレタイザーメーカーである咏明機械工業股份有限公司（英語名称：Yeong Ming Machine Industrial Co.,Ltd.、以下 ヨンミン社、1974 年創業）と、日本国内における総代理店として ZE エナジーを指名する基本合意書を締結いたしましたのでお知らせいたします。



ペレタイザーシステムはおが屑や木屑からペレット燃料を製造する装置で、ヨンミン社製品は東南アジアでの販売導入実績では圧倒的なシェアを誇っています。日本で販売される同等品と比較して、イニシャルコストを約 2 分の 1 から 3 分の 1 以下に抑えることが可能で、優れたコストパフォーマンスが特徴です。

価格がペレット普及の課題の一つになっている日本国内において、ヨンミン社製ペレタイザーの導入が進むことは、安価なペレットの普及に繋がります。

今回の基本合意書締結により、ZE エナジーが推進する一市町村内での地産地消モデルにおいて、発電のみに留まらない未利用材の有効利用へ広がりを持たせることが可能となり、2015 年 7 月 29 日に締結したオーストリア ökoFEN（オコフェン）社製ペレットボイラーの販売も加速度的に推進できるものと考えております。

ペレットボイラーの普及における最大のポイントは、手頃な価格のペレット燃料供給にあります。自社でペレットボイラーならびにペレット燃料の双方が供給可能なシナジー体制を構築することによって、市場における過当競争の抑制及び差別化、安定化が可能となります。

今後はボイラー設備の導入を検討する各市町村などの自治体を軸として、一般企業向けについても近日販売を開始する予定です。

豊かな森は豊かな水から、一市町村内から生み出される再生可能エネルギーを余すことなく地域で利用する循環モデルを構築するため、今後とも邁進してまいります。

■基本合意書の要旨

ヨンミン社が製造するペレット製造装置および関連装置の日本国内における総代理店として ZE エナジーを独占的なパートナーに任命することを骨子としております。

■ ヨンミン社 概要

名 称：Yeong Ming Machine Industrial Co., Ltd.

U R L：<http://www.yeongming.com>

代 表：黄再隆

所 在 地：台湾台南市安南区長溪路 2 段 283 号

事業内容：ペレット製造装置および関連装置の設計、製造、販売、設置

■株式会社 ZE エナジー概要

名 称：株式会社 ZE エナジー

U R L：<http://www.ze-energy.net/>

代 表：代表取締役社長 松下康平

所 在 地：〒105-0013 東京都港区浜松町 1-10-14 住友東新橋ビル 3 号館 7 階

事業内容：バイオマス発電施設の運営管理、売電事業、バイオマス燃料の製造販売、バイオマス発電システムの製造販売、環境関連装置の製造販売、バイオマスボイラー・ストーブの製造販売、エコファンドの運用、環境コンサルティング、リサイクルシステム研究・調査・分析サービス、インターネットによるバイオマスの流通システム構築、環境アート支援事業、その他上記に付随する業務全般